

学校評価のアンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。

今年度の学校評価がまとまりましたので、お知らせいたします。

1 学校教育目標と目指す子ども像について

◎学校教育目標

人間性豊かに 未来を生きる 千城っ子の育成

◎目指す子ども像

(け)健康で 健康で最後までやり通す子
(や)やる気いっぱい よく考え自ら学ぶ子
(き)きれいな心 心豊かで思いやりのある子

2 学校評価アンケートの概要及び結果の表記について

回 答 数 児童14名 保護者14名（児童1名につき1名） 教職員21名

※未回答項目もある為、各項目の合計が回答数に満たない場合有

回答方法 4段階評価（4…そう思う 3…どちらかといえばそう思う 2…どちらかといえばそう思わない 1…そう思わない）で回答

結果表記 肯定的回答（4及び3）を、質問ごとの回答総数と比して割合で表示

グラフ表記 4…そう思う→ **回答数** 3…どちらかといえばそう思う→ **回答数**

3 結果と考察について

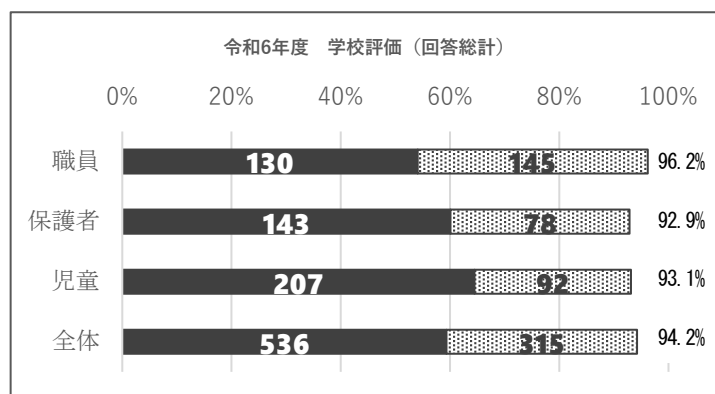
(1) 結果と考察【総合】

◇結果：回答総数における肯定的回答の割合

全体 **94.2%**（数値平均**3.52**）

◇考察

- ・学校経営についての評価は、おおむね良好である。
- ・職員、保護者、児童の肯定的回答率の差異が少ない。
- ・児童、保護者の「4 そう思う」回答率が高いことから、本年度の方針を大筋継続していくことが望まれていると考えられる。



(2) 結果と考察【各項目：抜粋】（各項目の結果は別記）

○回答のあった児童全員が「めあてをもち、頑張っている」「何事も最後まで、粘り強く頑張っている」と答えている。また、多くの子が「楽しく学校に通って」おり、「自分の力が伸びている」と感じている。今後も、スモールステップでの目標設定や自己肯定感を大切にしたい指導を心がけていきたい。【項目4・5・12・25】

○児童の回答から、友達との関係が良好であることがわかる。今後も学校行事等の全校一体となった取組や学習形態を工夫し、児童相互のよりよい関係づくりに努めていきたい。【項目7・15・21・22・23】

○教師についての児童の肯定的回答の割合も高く、児童と教師の良好な関係がうかがえる。今後も、積極的な関わりを通して信頼関係の構築に尽力したい。【項目18・19・20】

△昨年より向上が見られるが、他項目と比して「家で勉強する習慣」や「進んで読書」することについての数値がやや低い。自主学習チャレンジや本の紹介に積極的に取り組む児童が増えており、次年度もこれらの取組を継続することで、児童の家庭学習の習慣の定着や読書への意欲の向上を目指したい。【項目10・11】

△個々の回答に目を向けると「(どちらかといえば)そう思わない」と答えた児童も一部に見られる。個々の児童の様子や実態、感じ方をしっかりととらえ、職員全体の共通理解のもと、個に応じた支援を継続していくことが必要である。【総論】

